

2026年4月1日

消化器内科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「 上下部内視鏡および小腸検査で出血源が同定できなかった原因不明消化管出血 Obscure gastrointestinal bleeding (OGIB)患者における再出血リスク因子の検討および *GIFU* スコアの開発 」 への協力のお願い

消化器内科では、下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2009年4月1日～2024年12月31日の間に、当院においてOGIBが疑われ、小腸内視鏡検査（小腸カプセル内視鏡および／またはバルーン補助下内視鏡）による評価を受けた方

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～2026年12月31日

研究目的・利用方法：上部・下部消化管および小腸の精査を行っても明らかな出血源が同定されなかった消化管出血患者において、再出血の発生頻度を明らかにして再出血に関連する臨床因子を同定し、さらに得られたリスク因子を基に、日常臨床で容易に使用可能な再出血リスク層別化スコアを開発するために研究を行います。

研究に用いる情報の項目：

下記の項目について、診療録から取得します。

背景因子；年齢、性別、既往歴・併存疾患、内服薬、生活歴（飲酒・喫煙・職業歴）。

血液検査：白血球数、ヘモグロビン、血小板数

生化学検査：総タンパク、アルブミン、AST、ALT、Na、K、Cl、CRP、LDH

画像検査所見：CT検査・上部消化管内視鏡検査・大腸内視鏡検査、小腸内視鏡検査

治療後の内視鏡検査所見・有害事象・病理学的評価・治療後経過

研究に用いる情報の利用を開始する予定日：2026年4月3日

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりま

せん。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 消化器内科
氏名：大西祥代

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 消化器内科
電話番号：058-230-6639
氏名：大西 祥代

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係
〒501-1194
岐阜県岐阜市柳戸1番1
Tel：058-230-6059
E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp